



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発 行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典

編集責任者 広報委員長 山岸 昌一

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL : 03-3784-8000 (代表)

ご挨拶

昭和大学病院 リハビリテーション科 診療科長 ^{かさい ふみひと} 笠井 史人



リハビリテーション科は今年 30 周年を迎えました。当院で産声を上げた本学のリハビリ部門はこの 30 年間に、保健医療学部理学療法学科・作業療法学科の誕生、藤が丘病院・横浜市北部病院・江東豊洲病院での開設、藤が丘リハビリテーション病院に医学講座を設立など、大きく発展してきました。当院では ER や ICU での急性期リハビリテーションを中心にすべての科のリハビリテーションを引き受け、回復期・生活期リハビリテーションを行う地域医療へバトンを渡す役割を果たしています。創設当時はまだリハビリテーション科を擁する大学病院がほとんどない時代でしたが、現在は専門医 19 診療科のひとつに数えられるまでポピュラーな存在になりました。そんな当時最先端の創設メンバーは、少々年齢を重ねましたが、現在も各附属病院でリハビリ部門を牽引しており、私もその一人なのであります。

<Profile>

1990 年 昭和大学医学部卒業
2007 年 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座准教授
2014 年 昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション科診療科長
2018 年 昭和大学病院リハビリテーション科診療科長、
リハビリテーションセンター長
2020 年 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座教授

山梨県甲府市出身です。

甲斐の御館様、武田信玄公は

「人は石垣、人は城」

と言いました。

チーム医療の運営に重要な教えと思っています。

<今後の展望>

リハビリテーション科は多様化する社会の様々なニーズに応えてきました。どんな重症患者でも即日介入、早期離床をすすめて廃用症候群を予防してきました。社会復帰した患者さんがより快適な生活を送れるように環境整備にも取り組み、各種福祉サービス受給の後押しをして地域リハビリテーションを活性化させてきました。今後もその役割を広げるべく未病の時期から健康寿命を延ばす取り組みをしたり、周術期のリハビリテーションの充実、患者さんの貴重なお時間を有効に活用いただくように土日祝日での入院リハビリテーションの提供など、様々な取り組みの準備を始めています。

11月22日（水）、昭和大学病院中央棟正面玄関において、イルミネーション点灯式が行われました。

小口理事長、久光学長、小出総括病院担当理事、三邊病院担当理事、相良昭和大学病院長、村上昭和大学病院附属東病院長の他、小児科病棟の患者さんも参加しました。全員でスイッチを押すと、一斉にイルミネーションが点灯し、中央棟正面玄関と入院棟1階公開空地の遊歩道が、様々な光で彩られました。

また、点灯にご協力いただいた小児科病棟の患者さんには、相良病院長より、一足早いクリスマスプレゼントが送られました。ご来院の際には、イルミネーションをぜひお楽しみください。

☆点灯時間☆17:00～21:00

☆点灯期間☆11月22日（水）～翌2024年2月29日（木）



（左から、村上病院長、相良病院長、久光学長、小口理事長、小出総括病院担当理事、三邊病院担当理事）



トピック

中央棟正面玄関クリスマス装飾のご案内

イルミネーション点灯に併せ、昭和大学病院中央棟1階正面玄関にもクリスマスツリーなどの装飾を設置いたしました。

院内へお越しの際にはこちらも是非ご覧ください。



トピック

当院行事食のご紹介

当院での食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。12月は「冬至」や「クリスマス」を予定しております。年末年始も行事食をご提供いたしますので、来月号にてご紹介させていただきます。

※写真は昨年度のものです。



冬至



クリスマス

寒さが時々刻々と厳しさを増していく
これからの季節に向けて、昭和大学病院・
昭和大学病院附属東病院では建物内の空
調設備を冷房から暖房運転に切り替えま
す。その暖房運転の要となるのが高温の
蒸気を発生させるボイラー設備です。

そのため、冬場の主力熱源として日々
稼働し続けるボイラー設備に携わる職員
の健康と安全を祈願して毎年、この時期
には“ボイラー祭”が執り行われます。
ボイラーの本格的な稼働にあたって、機
器の安全運転と職員の健康を祈願する神
事を今年度も無事終了いたしました。



お知らせ

医師の配属・異動・退職について

新規配属

- 附属施設から（2023年12月1日付）
- 放射線科 金井貴宏（藤が丘病院から）
 - 整形外科 大下優介（横浜市北部病院から）
 - 麻酔科 松土桜子（横浜市北部病院から）、
谷本翔太（横浜市北部病院から）
 - 脳神経内科 佐藤友哉（江東豊洲病院から）
- 学外施設から（2023年12月1日付）
- 産婦人科 藤井良将

退職

- 2023年11月7日付
- 精神神経科 澁谷唯子

異動

- 附属施設へ（2023年12月1日付）
- 小児科 豊田純也（江東豊洲病院へ）
 - 放射線科 竹山信之（江東豊洲病院へ）
 - 整形外科 吉川泰司（横浜市北部病院へ）
 - 麻酔科 小野沙恵（横浜市北部病院へ）、
平井顕（横浜市北部病院へ）
 - 小児循環器内科 加藤憲一（江東豊洲病院へ）、
高橋碧（横浜市北部病院へ）
 - 血液内科 山口倫昌（江東豊洲病院へ）

今月は「1 年目 事務職員」をご紹介します。

なぜ昭和大学を目指しましたか??



大学職員だけでなく、病院職員の業務経験も積むことができるジョブローテーション制度を取り入れているため、様々な知識を身に付けられると思い、昭和大学を目指しました。

また、新卒時だけでなく2年目以降も研修やワークショップを多く取り入れたり、メンター制度を設けたりしているところから、手厚いサポートを受けながら安心して働ける環境が整っている職場だと感じております。

現在、どのような業務をしていますか??

企画庶務係として主に広報を担当しております。病院ホームページの更新や本誌の編集、正面玄関の装飾等に関わり、患者さんや一般の方に昭和大学病院を知ってもらうきっかけを提供しております。

最近、産業医の院内巡視にも携わり、職場の環境改善に取り組みました。



今後、どのような事務職員を目指しますか。

自ら考えて行動できる事務職員を目指します。

配属されてから半年以上経ちましたが、慣れない業務やわからない医療用語もあり、先輩方にご迷惑をかけてばかりです。指示された業務をこなすだけでなく、自ら企画・立案し業務に携われるよう、日々の勉強や努力を怠らず精進してまいります。





トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第44回)

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。



臨床工学室から看護部へのありがとう！



今井 敏輝 様 へ

患者さんの訴えや変化にいち早く気づき、声掛け等対応されていきました。

【患者さんに与えた良い影響】

症例中に患者さんの不安を取り除き、症例の進行もスムーズでした。

村井 莉緒 様へ

人工呼吸器の点検やトラブル対応が円滑に進むよう物品の準備やスペースの確保などを迅速に行ってくれました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんのストレスが軽減しました。



村井 莉緒 様



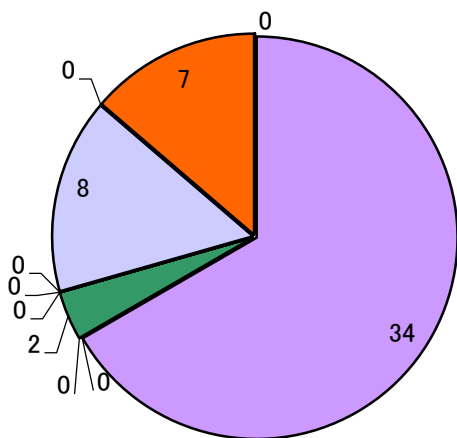
日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。
今後とも、よろしくお願いいたします。



患者さんのご意見・ご要望

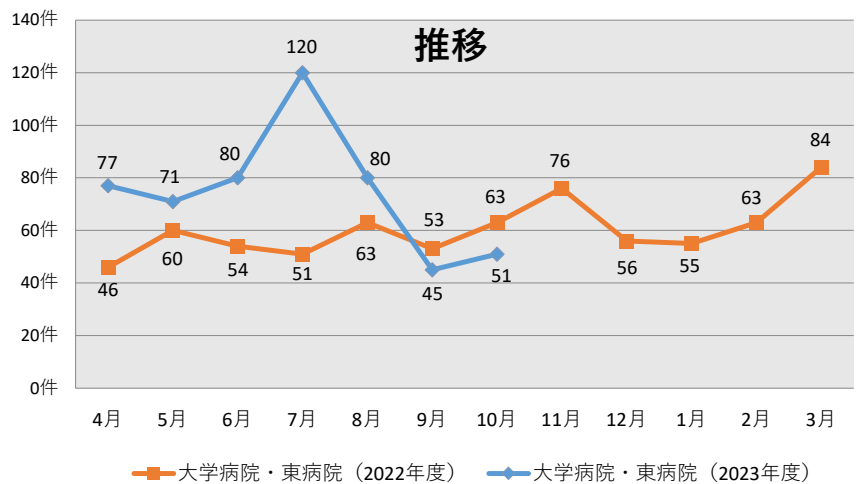
ご意見・ご要望	回答	回答 部署
回復には欠かせない食事ですが、全身麻酔をして手術を終えての普通食はなかなか厳しいものでした。結局残すことになり申し訳なく思いました。せめて喉ごしのいいスープ等あればいただくことができたかなと思いました。 麺類も嬉しかったのですが麺が太すぎてやはり食べるできませんでした。	入院中の食事についてご意見をいただきましてありがとうございます。 麺類（うどん）ですが、二種類の太さを用意しております。食欲がない時など、主治医と相談し個別対応をさせていただきますので、スタッフにご相談いただけますと幸いです。 今後も患者さんのご意見をもとに、一人でも多くの方に満足いただける食事の提供に努めてまいります。	栄養科
今日もありがとうございました。 検査も丁寧でした。 これからも動ける患者として、この厳しい一般社会を生きていけそうです。 医療者の変わらない温かさ、諦めず放り出さない姿勢に来院の度に励まされます。	温かい御言葉ありがとうございます。 今後も今回の御言葉を励みに当科及び当院の医療者一丸となって患者様の期待に応えられるように頑張っていきます。 誠にありがとうございました。	循環器内科

2023年12月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
51件



- 態度・接遇
- 診療内容
- 予約
- 待ち時間
- 食事
- 会計システム
- 売店
- 環境(清掃・設備備品・エレベーター)
- 環境(駐車場)
- 感謝
- その他

2022年度・2023年度ご意見・ご要望の推移



年末年始および 1 月 8 日(月・祝)の外来診療は以下の通り臨時診療体制にて行います。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
令和 5 年 12 月 29 日(金) ～ 令和 6 年 1 月 3 日(水)	臨時診療日 【内科系】【小児科】 8:30～17:00	救急診療は全日通常通り実施いたします。
令和 6 年 1 月 8 日(月・祝)		

※臨時診療体制に伴い人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800 円)を徴収させていただきます。

(注) 紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。

-----年末年始の救急受診について-----

年末年始期間中に救急外来受診をされる方は、来院前に必ず救急センター受付(03-3784-8437)に受診希望の連絡をするようお願いいたします。

なお、症状等により他医療機関へ紹介することもございます。

※午後は特に混雑いたします。

編集後記

看護部 師長 ^{おおうち}大内 ^{くみこ}久美子

早いもので、今年のカレンダーも残り 1 枚となりました。11 月に入っても異例の暑さが続き、半袖で過ごす人が多く見られました。東京都心は 100 年ぶりに 11 月の最高気温を更新し、また 11 月の夏日最多記録も更新、さらに連日夏日となるのも初めてだったようです。秋を感じる事が少ないまま、一気に冬になる気候に不安を感じておりますが、体調を崩すことなく今年を締めくくれるよう、感染予防と体調管理に努めていきたいと思っております。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：入山 洸希、大江 克憲、大内 久美子、岡崎 靖子、鷺見 賢司、富田 英、並木 美加子、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、渡邊 聡(50 音順)